

# リーダーシップスタイル 効果性 測定表

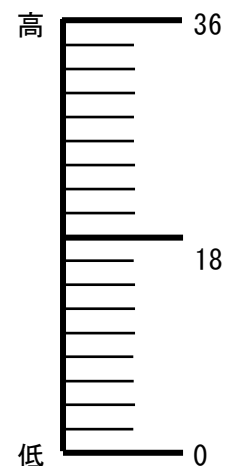
## <記 入 の 仕 方>

- ①. リーダーシップスタイル診断テストで、あなたが選んだA～Dを効果性集計表に○印をつけて下さい。
- ②. 表の「低い」「普通」「高い」「非常に高い」の各欄の○の数を数えて、合計欄にその数を記入して下さい。
- ③. その数に各々の指定数値（0～3）を掛け算して得点欄に記入して下さい。
- ④. 各々の得点を合算して総得点欄に記入して下さい。その数値があなたの効果性得点です。  
「スタイル効果性グラフ」に棒グラフを作成して下さい。（1メモリ2点です）
- ⑤. スタイル効果性集計表の「低い」「普通」のアルファベットの横の数字は、各スタイル（S 1～S 4）を表しています。それぞれの数字の数を数えて「不適切スタイルマトリクス」に記入して下さい。

## <効 果 性 集 計 表>

ケース	低 い	普 通	高 い	非常に 高い
①	A 1	B 2	C	D
②	B 4	D 3	A	C
③	D 1	A 2	B	C
④	D 4	C 3	B	A
⑤	B 4	A 3	C	D
⑥	D 1	A 2	B	C
⑦	D 4	C 3	A	B
⑧	B 4	D 3	C	A
⑨	A 1	C 2	D	B
⑩	A 4	D 3	C	B
⑪	A 1	C 2	B	D
⑫	A 1	B 2	D	C
合計				
×	0	1	2	3
得点				

## スタイル効果性グラフ



- 合 格 ⇒ 15点以上
- 優 秀 ⇒ 25点以上

## 不適切スタイルマトリクス

S 3	S 2
S 4	S 1

⇒ 総 得 点 ⇒

# リーダーシップスタイル 柔軟性 測定表

## <記 入 の 仕 方>

- ①. リーダーシップスタイル診断テストで、あなたが選んだA～Dを柔軟性集計表に○印をつけて下さい。
- ②. 各スタイルの○印の数を合計欄に記入して下さい。  
○印の数値が最も多いのが「主要スタイル」、2番目に多いのが「副次スタイル」（但し3点以上）となります。
- ③. 主要・副次スタイルマトリクスに、主要スタイルの数値を記入して○で囲んで下さい。同じく副次スタイルの数値を記入して△で囲んで下さい。
- ④. ○印の数値が2以下のものは「身につけるべきスタイル」となります。その数値を「身につけるべきスタイルマトリクス」に記入して下さい。
- ⑤. 集計表の合計欄の各数値から各々「3」との差異を記入して下さい。（絶対値計算です）  
18からその合計値を引いた数字があなたの柔軟性得点です。「柔軟性グラフ」に棒グラフを作成して下さい。（1メモリ2点です）

## <柔 軟 性 集 計 表>

ケース	S 1	S 2	S 3	S 4
①	A	B	C	D
②	A	C	D	B
③	D	A	C	B
④	A	B	C	D
⑤	C	D	A	B
⑥	D	A	C	B
⑦	B	A	C	D
⑧	C	A	D	B
⑨	A	C	D	B
⑩	B	C	D	A
⑪	A	C	D	B
⑫	A	B	D	C
合計				
差異	- 3	- 3	- 3	- 3

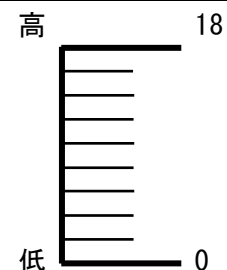
### 主要・副次スタイルマトリクス

S 3	S 2
S 4	S 1

### 身につけるべき スタイルマトリクス

S 3	S 2
S 4	S 1

### スタイル柔軟性グラフ



$$18 - ( \boxed{\phantom{00}} + \boxed{\phantom{00}} + \boxed{\phantom{00}} + \boxed{\phantom{00}} ) = \boxed{\phantom{00}}$$